

2007年10月26日

経研関係者各位

経済学研究科長

北京大学デーにおける経済学研究科の研究会開催について

このたび、2005年12月に北京大学が開催した「早稲田大学デー」を受けて、早稲田大学においても「北京大学デー」を開催する運びとなりました。当日は、北京大学より、本学名誉博士でもある許智宏学長のほか、著名研究者を招いて本学大学院研究科での研究会および大学院生との交流の場を設けることが主な企画趣旨であり、経済学研究科としては以下のような企画を設けることと致しました。

記

日時：11月12日（月） 14：40～16：40

場所：3号館2階 第一会議室

内容：（1）講演：「Development and Transition: Idea, Strategy and Viability」  
林 毅夫（Lin Yi Fu）氏（北京大学中国経済研究センター主任）

（2）大学院生を交えたディスカッション

その他：（1）事前の参加申込は不要です。積極的なご参加をお待ちしています。

（2）【講演者略歴】林 毅夫（Lin Yi Fu）北京大学経済研究センター主任  
1952年台湾生まれ。1978年台湾政治大学企業管理修士課程修了、1982年北京大学経済学修士課程修了、1986年シカゴ大学経済学博士課程修了。経済学博士。シカゴ大学ではノーベル経済学賞受賞者であるセオドア・ウィリアム・シュルツ氏に師事した。1987年に中国に戻り、農業経済学、制度経済学の研究に従事し、多くの功績を残した。とりわけ、新古典派経済学をベースに、中国の改革開放を位置づける氏独自の理論を展開し、国際経済学界から高い評価を受けており、ノーベル経済学賞の有力候補として注目されている。氏の著書では、『中国の経済発展（1994年）』『中国の国有企業改革（1997年）』等、日本語のほか、多くの外国語に翻訳され、世界中で大きな注目を集めた。現在、中国経済の理論研究をリードする北京大学経済研究センター主任を務める一方、温家宝中国首相の経済顧問として経済政策立案に大きな影響力を持つ。

以上